

【帯広開発建設部】緊急速報メールの配信訓練を実施しました。

- 「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づく、『逃げ遅れゼロ』を目指す取組として、洪水情報の緊急速報メール配信訓練を実施。
- 「十勝川外減災対策協議会」の一員である釧路地方気象台と連携して洪水警報を発表後、緊急速報メールを池田町・本別町全域に配信。
- 池田町では、令和元年9月1日(日)防災の日に平成28年の一連の台風による被害を踏まえ、豪雨災害を想定した地域防災訓練が実施された。訓練では池田町(8丁目自主防災組織、9丁目町内利別自主防災組織)の住民及び要配慮者利用施設(グループホーム)による避難訓練により避難のタイミング、避難手段、避難経路等の確認を行った。また、避難所では、防災パネル展により水防災意識の啓発を図った。

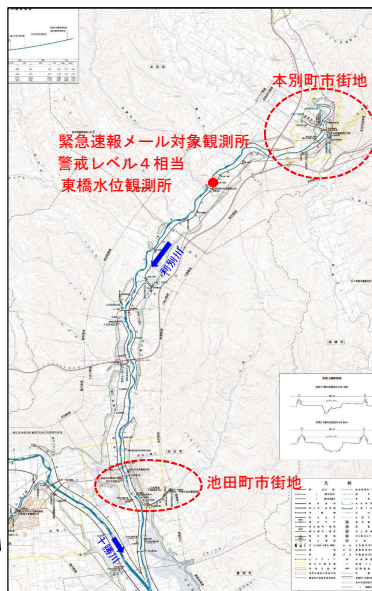
緊急速報メールの配信訓練 概要

実施日：令和元年9月1日(日) 防災の日
 実施場所：配信 池田町・本別町全域
 避難 池田町(8丁目自主防災組織、9丁目町内会、利別自主防災組織町、要配慮者利用施設)
 主催：池田町
 配信訓練：帯広開発建設部、釧路地方気象台
 参加機関
 参加人数：約300名
 実施内容：池田町エリアメール(2回)
 国土交通省緊急速報メール(1回)

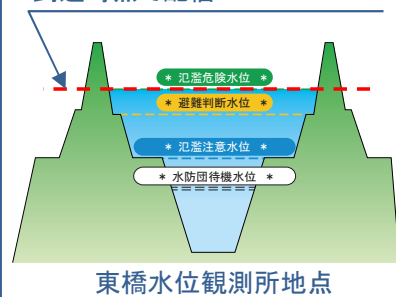
国土交通省が今回配信した情報

- 対象河川と観測所：【利別川】東橋観測所(本別町)
- 配信する情報及び配信するタイミング：河川氾濫のおそれがある(氾濫危険水位を超えた)時

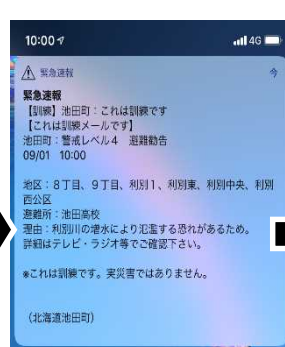
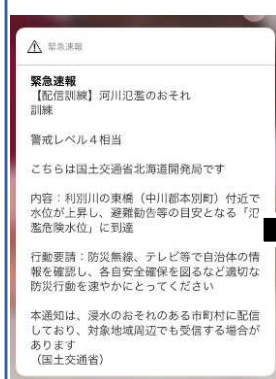
配信エリア：池田町、本別町



今回の訓練では氾濫危険水位到達時点で配信



訓練実施状況



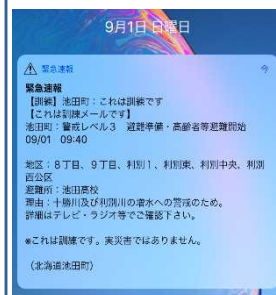
池田町エリアメール(避難勧告)

国土交通省緊急速報メール(氾濫危険情報)

訓練配信メール



避難訓練：住民避難(避難所：池田高等学校)



池田町エリアメール(避難準備・高齢者等避難開始)

訓練配信メール



要配慮者利用施設避難訓練(老人ホーム、グループ)



防災パネル展(避難所：池田高等学校)